

令和元年 8 月 吉日

中央統括支部会員 各位

東京都社会保険労務士会
中央統括支部
統括支部長 助川 弘美
(公印省略)

令和元年度第2回中央統括支部研修会のお知らせ

盛夏の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は中央統括支部の事業運営につきましてご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、中央統括支部では8月26日に続き、本年度第2回目の研修会を下記のとおり開催いたします。今後の多くの企業・社会の課題でもある人材不足や労働者の減少、そんななかでも人が集まる会社についての本質的なテーマのお話となります。

ぜひ多くの会員のご参加をお待ちしております。

記

1. 開催日時：令和元年9月13日（金）18:30～20:30

(入場受付：17:50頃より)

2. 会場：日本橋公会堂ホール（日本橋劇場）

東京都中央区日本橋蛸殻町1-31-1 TEL：03-3666-4255（代表）

<http://www.nihonbasikokaido.com/hall> ※案内図下記参照

3. テーマ・講師：『「人が集まるいい会社」の共通点と社労士の関わり方……
～働き方改革において社労士の可能性を広げるもう1つの視点～』

講師：株式会社エスパシオ代表取締役（特定社会保険労務士）

ドリームサポート社会保険労務士法人（役員） 下田 直人 氏

※ ご参加の申し込み連絡は特に受付しておりませんので、当日会場に直接お越しください。

■プロフィール

下田 直人（しもだ・なおと）氏

埼玉県出身 1974年生まれ。株式会社エスパシオ 代表取締役。ブックカフェ AETHER（アイテール）オーナー。2002年に28歳で社会保険労務士事務所を開業。当時は、まったく重要視されていなかった就業規則を使って、会社をよくしていくことを提唱し、全国で講演、本の執筆を多く行うようになる。特に、「なぜ、就業規則を変えると会社は儲かるのか？」（大和出版）は、就業規則という超ニッチな分野にかかわらずヒットした。その後、コーチング、ファシリテーションのスキルを学び、幸せな会社、やりがいを感じる会社づくりのお手伝いをメインの仕事として、企業研修や経営者・フリーランスの方のライフコーチング、ディスカッションパートナー、企業の経営顧問を行っている。その過程で、儒学との出会い、世のために活動する

多くの実践者との出会いから、自分の命の使い方を考えるようになり、沖縄に移住する。現在では、沖縄と東京の拠点生活をしている。

(主な著書)

- 「「就業規則の神様」が明かす” 幸せな会社” の社長が大切にしていること」(大和出版)
- 「人が集まる会社 人が逃げ出す会社」(講談社)
- 「優良企業の人事労務管理」(PHP)
- 「勝ち組企業の実業規則」(PHP)
- 「嫌われ上司になっても部下に教えたルール」(中経出版)
- 「なぜ就業規則を変えると会社は儲かるのか？」(大和出版)
- 「みんなが良くなる みんなでつくる みんなの実業規則」(共著)(日本法令) 他

■研修の趣旨

慢性的な人手不足の中での働き方改革。悩みはどこも同じかと思うときにあらず、ちゃんと「人が集まる」会社がある、しかも、その中でもいい社風を持つ会社には共通するものがあると下田先生は言います。法改正に対応しながら働き方改革に伴走するという視点も大事ですが、人が集まり、かつ社風のいい会社にするという視点はより本質的です。社労士が経営者に寄り添い、信頼を獲得するうえで、これから特に大事になってくる視点ではないでしょうか。就業規則から出発し、どんどん活動領域を広げてこられた下田先生からたくさんの考えるヒントをもらえる耳寄りな研修です。

○会場までのアクセス

◆東京メトロ

- ・半蔵門線「水天宮」駅 6番出口から徒歩2分 ・日比谷線「人形町」駅 A2 徒歩5分
- ・東西線「茅場町」駅 4-a 出口から徒歩10分

◆都営地下鉄

- ・浅草線「人形町」駅 A3・A5 出口から徒歩7分



以上